

[別紙]

転学類選考基準

人間社会学域

学 類 名		人文学類	法学類	経済学類	学校教育学類 共同教員養成課程	地域創造学類	国際学類
受入れ 上限数	現 1 年次	13人 (入学定員の10%)	15人 (入学定員の10%)	13人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)
	現 2 年次 以上	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
受入れ時期		原則として2年前期開始時					
入試成績		条件としない					
出願要件		・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎A・B, 国際・地域概論, アカデミックスキル, プレゼン・ディベート論(ただし第1クォーター, 第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎A・B, 国際・地域概論, アカデミックスキル, プレゼン・ディベート論(ただし第1クォーター, 第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎A・B, 国際・地域概論, アカデミックスキルを修得済み(又は転学類前に修得する見込み)であること。	・16単位以上修得 ・GPA2.0以上 (入学からの通算) ・共通教育科目の免許法指定科目(情報機器の操作, 日本国憲法, 外国語, 体育)のうち, 外国語コミュニケーション(2単位)を含む4単位を修得済み又は履修登録中であること。 ・「教育の思想と歴史(日本)」を修得済み又は履修登録中であること。	・16単位以上修得 ・大学・社会生活論 アカデミックスキル, プレゼン・ディベート論, データサイエンス基礎A・B, 国際・地域概論(ただし第1クォーター, 第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得
選考方法		志望理由書(2000字程度)及び口述試験の結果で総合的に判断する。	GPA値, 志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値, 志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値, 志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値, 志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値及び面接試験, TOEFL または IELTS の得点, 志望理由書(2000字以上)により選考する。

※上記は平成28年度以降入学者対象の選考方法等であるので注意すること。

※令和2年度以前の入学者は, 「アカデミックスキル」を「初学者ゼミⅠ」, 「プレゼン・ディベート論」を「初学者ゼミⅡ」に読み替える。

※平成31(令和元)年度以前の入学者は, 「データサイエンス基礎」を「情報処理基礎」に読み替える。

※令和6年度以前の入学者は, 「国際・地域概論」を「地域概論」に読み替える。

※令和7年度以前の入学者は, 「データサイエンス基礎A・B」を「データサイエンス基礎」に読み替える。